みょうこう
社協だより
令和6年
1月
第62号

妙高市社会福祉協議会
妙高市朝日町1-10-3
TEL72-7660　FAX70-1345
https://myoko-syakyo.jp/

災害時、地域を一緒に支えるために

災害ボランティア支援登録者フォローアップ研修会

去る11月3日に災害ボランティアセンター支援登録者の研修会を、妙高市社協と上越市社協の共催で開催し、両市から登録者11名が参加しました。

令和4年8月に大雨災害で大きな被害を受けた村上市へ視察研修に行ってきました。

初めに村上市社会福祉協議会の生活支援課忠（ちゅう）稔（みのる）様、地域福祉課 佐藤貴子様から災害ボランティアセンター、むらかみ見守り支援センターの活動などについて教えていただきました。

その後、大きな被害を受けた神林地区小岩内集落に移動し、区長や地域の方から被災時に協力して避難した様子や復旧の過程、現在の小岩内集落の状況などについて、詳しく教えていただきました。

今回、村上市を視察し災害の怖さを知るとともに、地域のつながりの大切さを改めて感じた研修になりました。

復旧までの道のりを学びに
～　村上市を視察　～

避難指示が解除された村上市神林地区小岩内集落を視察

避難時の状況や復旧の様子について講話を受ける参加者

この社協だよりは、赤い羽根共同募金配分金で発行しています。

今年も温かいメッセージありがとう

～ 新井中学校×妙高市社協あったかネットワーク ～

新井中学校の生徒の皆さんが、今年頑張ったことや思い出、今後の目標、地域への感謝などを綴ったメッセージカードの贈呈式が、10月17日に新井中学校で行われ、社会福祉協議会 三浦会長と民生委員児童委員協議会 片所会長へ贈られました。

新井中学校生徒会より、たくさんのメッセージを受け取りました

今年で3年目となるこの取り組みは、地域とのつながりを大事にし、日頃の感謝の気持ちを届けたいと、生徒会が中心となって取り組んでいる活動で、今年は過去最多の130枚のメッセージが集まりました。

このメッセージカードは、社協オリジナルカレンダーに添え、あったかネットワークの歳末訪問として、利用者や関係者の皆さんにお届けしました。

『知って安心』

～ 福祉協力員＆ゆるやかサポーター研修会 ～

昨年11月27日に、あったかネットワーク福祉協力員と元民生委員･児童委員のゆるやかサポーターの研修会を、まちなか交流プラザで開催しました。

講師に、上越地域消防事務組合新井消防署の田中徹哉司令補をお呼びして、「日常生活に役立つ簡単な救急法と救急医療情報キット」というタイトルで、救急隊から見た医療情報キットの重要性、注意すべきケガや病気について学びました。

楽しく学び、理解を深めた交流会

新井高校社会科クラブと妙高市ろう協会との交流会を、9月16日に開催し、手話通訳の方も含め12名が参加されました。

妙高市ろう協会の方々からゲームを交えて手話を教わり、参加した新井高校社会科クラブの部員は楽しみながら手話を学んでいました。

その後、各班にわかれてお互いの生活の様子や気になっていることを話し合い、親睦を深めました。

参加者からは「手話に興味があったので教えてもらえてよかった」「直接話をする機会が少ないので今回お話できてよかった」と感想が聞かれました。

手話通訳を交えて会話を楽しむ参加者たち

社会福祉功労者を表彰

去る11月22日に新井ふれあい会館に於いて、社会福祉事業功労者表彰式が行われ地域福祉に貢献された方々へ、社会福祉協議会 三浦了好会長より表彰状並びに感謝状が贈呈されました。

福祉活動推進のためにご尽力いただきました受賞者の皆様に心から感謝申し上げます。

受賞された方々は、次のとおりです。

○**民生委員・児童委員功労者表彰**［民生委員・児童委員として10年以上在籍し、功績顕著な方］

・岸本 正幸 様（田口）

○**優良個人表彰**［福祉のために、10年以上継続してボランティア活動を行っている方］

【地域安心ネットワーク推進事業 福祉協力員】

・岡田 治子 様（杉野沢）・松井 美春 様（学校町）

・宮下 育子 様（関川町）・小林 芳子 様（杉野沢）

・郷戸 ヨシ子 様（杉野沢）

○**感謝状**［社会福祉事業に積極的に協力、援助された方（寄附により福祉向上に寄与）］

・小林 初雄 様（田口）・金子 光郎 様（白山町）

下段左から岡田 治子 様、岸本 正幸 様、三浦会長、小林 初雄 様　上段左から須崎理事、平田監事、中嶋監事、畑山副会長、飯吉副会長

心も体も元気に
～生活支援ボランティア研修会～

生活支援ボランティア事業に協力していただいているボランティアの方々を対象とした研修会を、11月29日に新井ふれあい会館で開催し、12名が参加されました。

研修では、『リハビリ健康講座』として、名倉堂整骨院の近藤千佳様を講師に迎え、筋力低下を防止し、いつまでも元気に過ごせるように自宅でできる足腰の運動を中心に紹介していただきました。

社会福祉協議会では今後も利用される方、活動してくださる方がともに元気に過ごせるような取組を進めてまいります。

災害時に備えて!

○**妙高市総合防災訓練に参加**

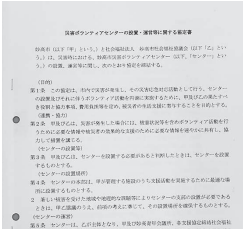
妙高市総合防災訓練が10月15日に道の駅あらいで行われ、多くの訓練が行われました。

社会福祉協議会では、災害で大きな被害が発生した場合に設置し、被災者を支援する災害ボランティアセンターに関するパネル展示とチラシの配布を行いました。

◀妙高市社協の災害ボランティアセンターのPR

○**災害時の協定書を締結**

妙高市と妙高市社協は11月1日、災害時に災害ボランティアセンターを円滑に設置、運営するために「災害ボランティアセンターの設置・運営等に関する協定」を締結いたしました。



災害ボランティア支援者養成講座　受講者募集!

地震や水害などの災害が発生し大きな被害が出た場合、社会福祉協議会は災害ボランティアセンターを設置します。その際、災害ボランティアセンターの運営補助スタッフなどとして協力いただけるボランティアの養成を目的として講座を開催します。

災害時は地域の力、あなたの力が必要です。

参加費は無料です。皆様の受講をお待ちしています。

日 時　3月2日(土)　9時30分～12時

場　所　新井ふれあい会館2階　会議室ＡＢ(妙高市上町9-1)

持ち物　筆記用具

申込み　妙高市社会福祉協議会　TEL72-7660　FAX70-1345
2/16（金）までに申し込みください（定員30人）

主　催　妙高市社会福祉協議会　上越市社会福祉協議会

にいがた災害ボランティア
ネットワーク　李 理事長

無料弁護士相談

弁護士が月1回、無料で相談に応じます。

◆相 談 日　事前に予約が必要です

月	相談日	受付期間
1 月	26 日(金)	10～16 日
2 月	16 日(金)	1～ 6 日
3 月	29 日(金)	13～19 日

◆相談時間　午後1時～5時までの間で1人30分

◆会　　場　妙高市社会福祉協議会内　相談室

◆申 込 み　妙高市社会福祉協議会 TEL72-7660

赤い羽根の募金に協力

新井中央小学校の児童が11月14日に、赤い羽根共同募金を事務局まで届けてくれました。

子どもたちが中心となって、学校で募金活動をしてくれたそうです。

毎年、市内のすべての小・中学校、高校で学校募金に取り組んでいただいています。

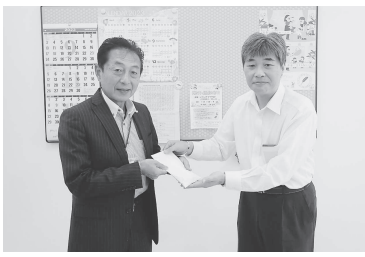
市内で集まった募金の約７割が妙高市の福祉事業に活用されます。

～善意ありがとう～

次の皆様より『地域の福祉に役立ててほしい』と温かいご寄付をいただきました。　（順不同）

令和5年9月1日～令和5年12月6日受付分

寄付者名	寄付金
小林初雄 様	300,000 円
妙中第 15 回卒同期会 様	15,000 円
街なかにぎわい推進委員会 にぎわいの風 様	16,500 円
北国街道大字関川振興協議会 様	10,000 円
赤十字奉仕団妙高高原分団　様	16,000 円
匿名（1 件）	50,000 円



寄付者名	寄付物品
新潟県理容生活衛生同業組合 上越ブロック高田支部 様	タオル　100 点